

ドイツ発! オシャレ容器を見つけました

アスカカンパニーでは、様々な“キャップ”を生産させていただいております。ヒンジキャップからスクリューキャップなど、色々ありますが、今回、ご紹介させていただくのは、いたずら防止機能付きキャップです。

こちらは、ドイツのホテルでアメニティとして置かれていたシャンプーです。一見シャンプーには見えませんが、実は様々な付加価値のついた容器になっています。



全高
110mm



高さ
9mm

ネジ
5mm
外径
30mm

(1)コスト

キャップとチューブの一部(ショルダー)が一体となっている点では、コスト安という見方ができます。しかし、いたずら防止デザインの特性から容器製造の生産性は、一般的なチューブ容器と比較すると低く、コスト高となっている可能性は否めません。改ざん防止機能がもつデザイン性の高さから、コストと機能においてトレードオフの関係となります。

(2)デザイン性

一般に、消費者が購買を決定する際の判断の80%は視覚によるものと考えられることもあります。このようなオシャレ容器が日本にあれば、購買意欲を掻き立てられるかもしれません。

(3)機能性

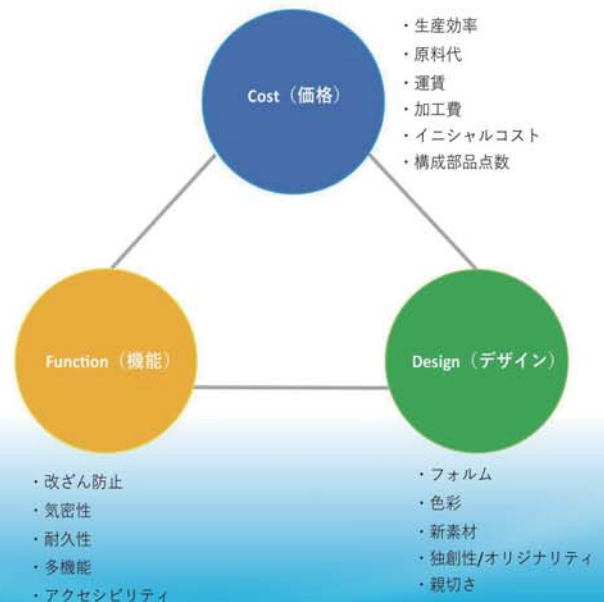
特別ないたずら防止機能があるので、初期開封までの内容物保存性が高いです。一度キャップを取れば、繰り返し使用ができるのもポイントが高いです。

この資料が完成したので、先輩社員にチェックしてもらったところ、20年以上前に日本でもこの容器と同様な構造の歯磨き容器があったことを知りました。知らないという事は怖いことです。でも私の感覚からすると、とても新鮮な容器と感じました。



日本製品との比較

外国から訪れる訪日の方々の増大など様々な時代背景の変化も含め、日本では顧客要求品質のゴールは限りなく安心・安全を高いレベルで確保しなければなりません。コストや機能に優れた、いたずら防止(初期開封の担保)機能付容器は今後ますます求められていくでしょう。



アスカカンパニーの製品開発

製品形状お打合せ～量産までの流れ



弊社コーディネーターと設計とお客様でキャッチボールを繰り返させていただき、形状のないところから、ご希望の機能を満たした形状を図面化します。そして金型起工から金型完成後、試作を行い、検収完了、量産までを行います。製品開発時には、製品の付加価値化を目指し、デザイン性・コスト・機能性のいずれの要素も加味できるような製品設計やユーザビリティを最も効果的に発揮する製品を探求してまいります。

「第21回 機械要素技術展(M-Tech)」出展のお知らせ

日本 ものづくり ワールド 2017 内

第21回 **機械要素技術展** エムテック **M-Tech**

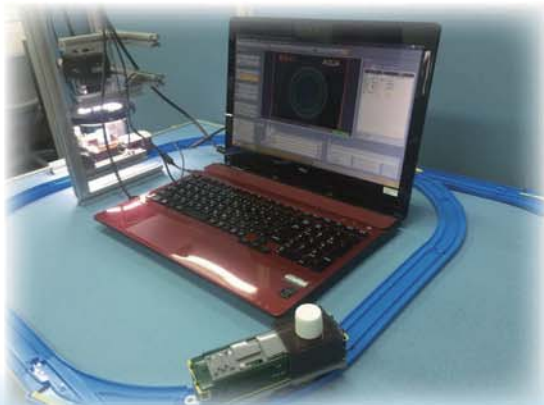
日程:2017年6月21日(水)～23日(金)

会場: 東京ビッグサイト

今年も、機械要素技術展に出展させていただきます。

アスカカンパニーのブースでは、

「プラスチック切断機 キッタロウ」と「画像処理カメラ検査装置」などを出展させていただきます。



皆様のご来場をお待ちしております。